

八戸圏域水道技術研修センター



八戸圏域水道企業団

水道技術研修センターの概要

目的

水道施設の主たる管路を適切に維持管理することは、各事業者にとって重要なテーマとなっています。

技術・技能の継承や新しい技術など、環境変化に対応できるように人材育成が各々の水道事業に求められています。

そこで、技能力、水道に関する知識の習得及び向上を目的とした水道技術研修センターを建設しました。

設備緒元

所在地 : 八戸市大字沢里字古宮 5 番 2 号

建築面積 : 496.58 m²

建設費 : およそ 1 億 2000 万円

完成年月 : 平成 22 年 9 月

設備概要

1F 実技室

床面積 320.40 m²

N S 形 φ 150×4 レーン

耐震管 φ 500×2 レーン

事務室、資材倉庫、トイレ、更衣室、駐車場完備

2F 研修室

床面積 110.70 m² 収容人員 約 45 名

漏水音聴・不断水漏水修理工法訓練施設

完成年月 平成 25 年 10 月

建設費 約 1,300 万円 面積 約 360 m²

漏水音聴施設 9 レーン

非金属・金属管探知施設 各 1 レーン

不断水漏水修理工法等訓練施設 φ 75 1 レーン



■ 1F 実技室



■ 1F 耐震管 φ 500 コース

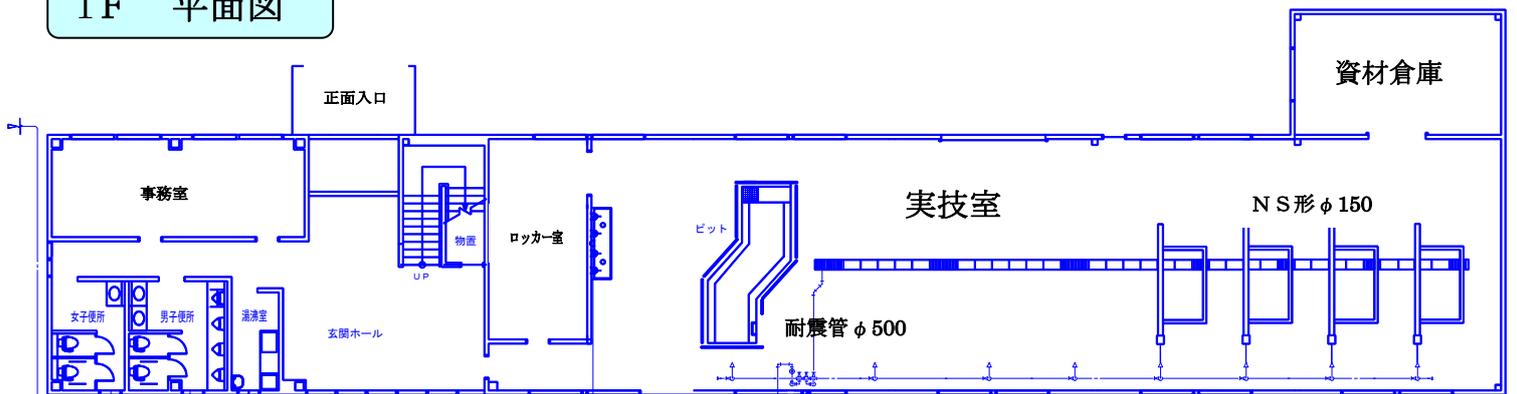


■ 2F 研修室

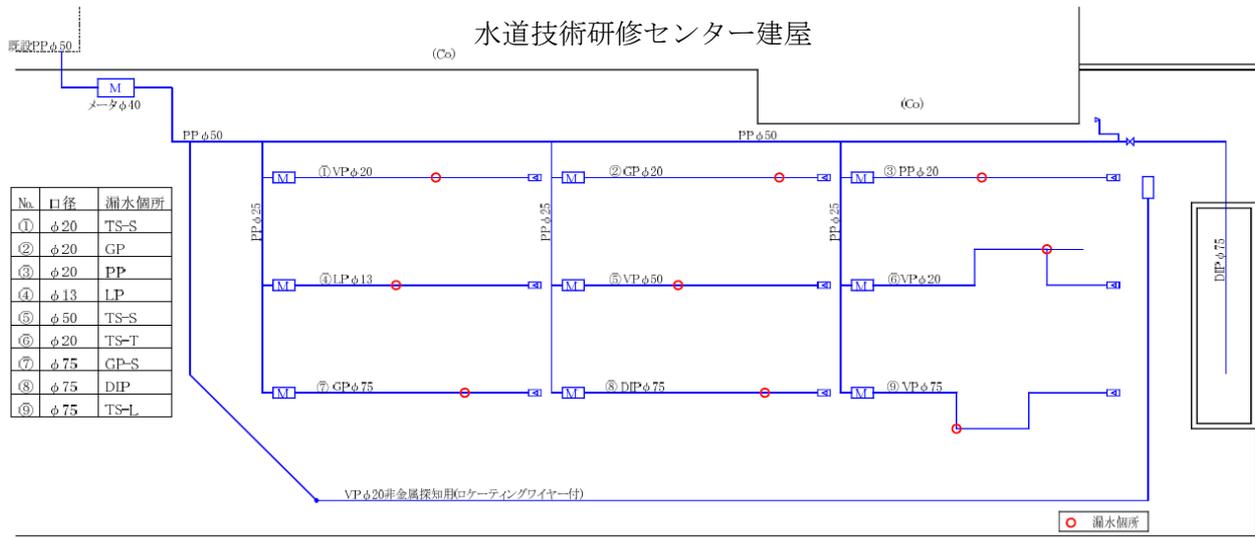


■ 漏水音聴訓練施設

1F 平面図



漏水音聴訓練施設 平面図



水道技術研修センター利用計画

研修種別	研修名称	研修内容
技術継承訓練講習	実技配管講習会	給水装置組立を通して配管技術の理解
	バルブ操作講習会	バルブ操作技術、通水洗管作業等
	設計積算講習会	管工事設計積算に関する知識の理解
	弁栓類分解整備講習会	消火栓・減圧弁・空気弁分解整備実技
	漏水修理工法講習会	漏水修理技術の講習
	漏水調査・管路探査技術講習会	漏水探知器・管路探知器操作方法実技
	不断水工法・分水栓穿孔講習会	不断水・分水栓穿孔操作実技
	配管技術・技能力維持向上講義会	ダクタイル管の接合技術講習・実技
北奥羽地区水道事業協議会研修会	その都度、内容・時期を協議し決定	
職制別基本研修	管理職研修	管理職員の意識改革の推進
	中間管理職員研修	中堅職員の政策形成能力の向上
	初・中級職員研修	初・中級職員の実務能力の向上
	新任職員研修	新任職員の基礎能力についての習得

研修状況



■ 弁栓類分解整備講習会



■ 水道協力員配管講習会



■ 北奥羽地区
水道事業協議会研修



■ 不断水漏水修理訓練



■ 漏水音聴実習訓練



漏水音聴訓練施設 平成 25 年 10 月完成



漏水音聴訓練施設全景



漏水音聴実習訓練



漏水音聴実習訓練



不断水漏水修理工法訓練施設
平成 25 年 10 月完成



不断水修理訓練
クランプ取付



DIPφ75
クランプ取付完了



漏水音聴訓練施設の概要

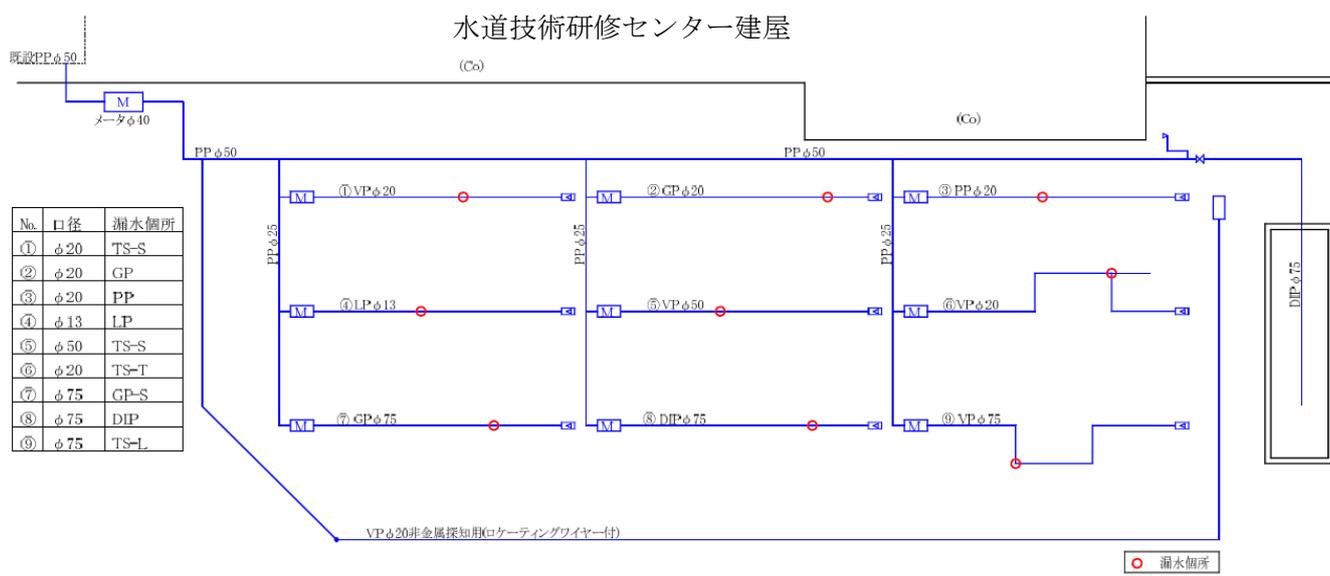
目的

この施設は、漏水調査・発見技術及び漏水修理工法技術等の向上並びに継承を目的とした施設である。

漏水音聴訓練施設では、漏水探知器、非金属・金属管探知器の操作方法を実習することができ、漏水音聴においては、管種、口径、漏水箇所、埋設深度の違いによる漏水音の違いを実習することができる。不断水漏水修理工法訓練施設では水道本管を断水せずに修繕施工する工法を実習することができる。また、バルブ操作や消火栓構造及び水道メータの脱着実習等、水道管路における様々な作業実習が可能な施設である。

この施設は八戸圏域水道企業団職員の技術の向上、継承のみならず、他地域の水道事業者、水道関連事業者の技術の取得、向上にも寄与するものである。

配管平面図



建設費 約 1,300 万円 : 面積 約 360 m²

講習会内容

漏水調査技術講習会	不断水漏水修理講習会
バルブ操作講習会	消火栓構造及び操作法講習会

案内図



水道技術研修センター

青森県八戸市大字沢里字古宮 5 番 2 号

電話(0178)20-8170

FAX(0178)20-8171

問い合わせ

八戸圏域水道企業団

配水課 管路維持グループ

電話(0178)70-7044

FAX(0178)70-7024

- 八戸駅から
車で 15 分
バスで 20 分（根城大橋経由）
総合福祉会館前バス停下車、徒歩 15 分
- 八戸 I.C.から 車で 5 分
- 水道企業団庁舎から 車で 5 分
- マイカーのご利用は可能です。

